

企業名

有限会社ラ・レトリなかしべつ

金融機関名

大地みらい信用金庫

知財・事業の概要および知財ビジネス報告書作成の目的

製造業

商標・ノウハウ

30年間に渡って、北海道中標津町にて独自の素材の味を生かした無添加の飲むヨーグルトを中心に乳製品の販売を行う。近年、営業利益率の悪化、事業承継問題などの課題解決に向け、知財ビジネス報告書では、飲むヨーグルトの製造ノウハウを中心に深掘りすることで強みを再認識して整理し、複数のシナリオを想定した将来キャッシュフローを中心とした数値計画と併せて取りまとめた。



当社の主力商品である飲むヨーグルト

知財ビジネス報告書への記載概要

過去～現在
(As-Is)

知的財産（強み・壁）をいかにして生み出し、安定した事業に貢献しているかについてストーリー化する

長年、北海道中標津町にて独自の素材の味を生かした無添加で甘みと酸味のバランスに優れた『のむヨーグルト』の製造ノウハウを強みに事業展開を行い、その源泉となる強みとして、北海道の根釧地域で取れた生乳を短期間の内に使用し、気候に応じて製品の味の調整ができる製造ノウハウを中心に整理した。

現在～将来
(To-Be)

将来像の実現に向けた課題およびその解決の方向性（事業構想）を明確化する

主力商品の売上比率や販売チャネル・利益率などの経営分析が不十分で、製造ノウハウの明文化ができていないことから事業承継に不安があり、リピーターの評価ポイントや競合との差別化要素も不明確で、さらに営業利益率の問題から事業承継が困難な状況にあった。課題解決の方向性として、経営分析の実施、販売戦略、ブランド戦略を中心に検討を行った。

将来像の実現に向けた実行計画をストーリー化する

主力商品の売上比率・販売チャネル・利益率の明確化による経営分析、事業承継に備えた製造ノウハウの社内共有化、そして顧客が評価する提供価値と競合との差別化要素の明確化について整理をした。

作成を支援した
機関名・氏名

宮崎知的財産事務所 宮崎修

大地みらい信用金庫からの評価結果

知財ビジネス報告書を通じて認識した強み	改めて認識した点	現在保有している商標のコンセプトが、当社が原料としている生乳の優位性にあり、競合他社との商品から差別化できる強みである点。
	新たに認識した点	特になし。
知財ビジネス報告書を通じて認識した課題	改めて認識した点	現在保有している商標権は一部先行する商品を対象にしたものであるが、今後、他の主力商品ならびにハウスマークについての商標を検討する場合、どのようにコンセプトを整理しブランド戦略を図るべきか、改めて課題を認識した。
	新たに認識した点	特になし。
将来のビジネス展開に向け金融機関としてサポートできる点	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な設備投資に関する本業支援 ・補助金等、公的支援制度等の情報提供 ・公設試験機関、大学等と連携した技術的課題の解決支援 	

ラ・レトリなかしべつ社からのコメント

知財ビジネス報告書の作成を通じて得られた新たな気づきがあったか	自分が感じていたことと分析評価を比較することができた。経営理念、営業方針について言語化できたのは収穫だった。
知財ビジネス報告書をどう活用できそうか	報告書を活用し今すべきことを選択することができる。